



国産材を原料としたセルロースナノファイバー技術セミナー（秋田）

概要

セルロースナノファイバーは木材などの植物細胞壁成分であるセルロースを究極までほぐしたもので、透明フィルムやプラスチックの補強材料として利用できる新素材です。

国立研究開発法人森林総合研究所は、地域に広がるスギやヒノキ等を原料とし、これを用いた新素材開発により地域の林業・林産業を活性化することを目的として、国産材由来のチップをパルプ化・ナノ化してセルロースナノファイバーを一貫工程で製造する技術を開発しました。

セルロースナノファイバーは、地域産材を用いた新規素材開発のひとつに考えられているところも多く、森林総研で開発した製造技術や生産されるセルロースナノファイバーをご紹介します、ご利用いただければと技術セミナーを企画いたしました。皆様のご参加をお待ちいたします。

予算：林野庁「木材需要拡大緊急対策事業」

課題名：セルロースナノファイバー製造技術実証事業

講演会日時、場所

日時 平成28年2月1日（月）13:00～16:00

場所 東北森林管理局大会議室（秋田県秋田市中通5丁目9番16号）

主な内容

13:10 - 13:50	「国産材スギの効率的な利活用」	秋田県立大学教授	高田克彦 氏
13:50 - 14:30	「木材資源バイオマスの利用開発」	（研）森林総研COD	木口 実
14:30 - 15:00	「セルロースナノファイバーの一貫製造工程-アルカリ蒸解によるパルプ化 -」	同 バイオマス化学研究領域	領域長 真柄 謙吾
15:00 - 15:30	「酵素と汎用の湿式粉碎によるセルロースナノファイバー製造法および新素材開発の紹介」	同 微生物工学研究室	主任研究員 林 徳子
15:30 - 16:00	Q & A、名刺交換会		

対象

- ・ 民間企業、研究機関

申込方法

(1) 参加費は無料です。

(2) 申込は事前申込でお願いします。

参加を希望される方は、1月30日（土）までに以下のアドレスへ電子メールでお申込みください。メールの件名は「技術セミナー（秋田）申込」とし、本文に、参加を希望する旨を記載し、ご所属、ご氏名、電話番号を明記してください。

（研）森林総合研究所 CNFグループ e-mail : nanofiber@ffpri.affrc.go.jp

研究推進責任者：研究コーディネータ 木口実 029-829-8211、029-829-8281
(研)森林総合研究所 CNFグループ TEL 029-829-8281
現地問合せ：東北森林管理局 森林整備部 技術普及課企画官 笠井史宏 018-836-2023(直通)

最寄駅：JR秋田駅、西口方面出口から南西に約1km(徒歩約15分)。
 駐車場に限りがありますので、可能な限り公共交通機関のご利用をお願いします。

